

第42回船橋市入札監視委員会 議事概要

1. 日時	令和7年5月7日（水） 午後2時00分～午後4時00分	
2. 場所	市役所本庁舎 6階 入札室	
3. 出席者	委員	片岡委員長・小泉副委員長・宮澤委員
	工事担当課	山崎下水道部長・高橋都市整備部長・山本下水道河川整備課長・芝原公園緑地課長・阿部下水道河川整備課長補佐・関谷公園緑地課長補佐 ほか担当課職員6名
	事務局	鈴木企画財政部長・岩埜契約課長・中澤契約課長補佐 ほか契約課職員4名
4. 審議対象期間	令和6年10月1日～令和7年3月31日（開札日）	
5. 議題1	入札及び契約手続の運用状況等の報告について	
6. 議題2 審議1	飯山満川1号幹線管渠築造工事（総合評価型一般競争入札）	
7. 議題2 審議2	浜町中央公園バスケットゴール整備工事（一般競争入札）	
8. 委員からの質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
9. 委員会の意見等	再公告を行う際は、不調の要因を勘案し、格付等を広げる、業種を変える、他工事とまとめてスケールメリットを出す等により、参加者を増やす工夫を検討されたい。 また、当初から余裕を持った工期設定に努めていただきたい。	

別紙

質問	回答等
議題 1 入札及び契約手続の運用状況等の報告について ○議会の日程や工期の関係で、令和 6 年度は例年より 4 月の発注件数が多かったとのことだが、設計段階で古い単価を用いて新単価を反映できないことによる不都合はなかったのか。 ○体育館の空調工事がまとめて発注されたため 10 月も発注件数が多かったとのことだが、これは冷暖房両方の機能を持つのか。	○4 月発注の案件については不調がなかったため詳細は分からないが、仮に不調があった場合、その価格の乖離も不調要因のひとつと推測したのではないかと考える。 ○両方の機能を持つが、主目的は熱中症対策である。
議題 2 抽出事案の説明及び審議について 審議 1 飯山満川 1 号幹線管渠築造工事 ○本工事の難易度を伺いたい。 ○対象地域の浸水は頻繁に起こるのか。 ○低入札価格調査の対象案件は、どのように決定しているのか。 ○入札者の積算内訳に、下請見積額を下回る積算額が計上されていたことが判明したため失格となったとのことだが、どのようにして分かったのか。	○R=15m の急曲線をはじめ、急曲線が 17 か所あることや、施工する管の下に他の下水道管があることなどから、難易度は高いと判断している。 ○平成 25 年の台風 26 号の時に発生した。毎年起きているわけではない。 ○本市では現在、総合評価型の案件に低入札価格を設定している。 ○低入札価格調査において、入札金額の積算の根拠となった下請見積等すべて求めており、計上額と根拠資料の整合をひとつひとつ確認する中で判明した。

審議 2 浜町中央公園バスケットゴール整備工事 ○同じ業者が同じ案件に入札して、1 回目は最低制限価格を下回って、2 回目はほぼ上限価格というのは、あまりにも差があると思うがどのように考えるか。また、他の業者はなぜ入札してこなかったのか理由が分かれば伺いたい。 ○同時期に浜町中央公園の遊戯施設改築工事があり、併せて工事した方が経費的にも効率的だったのではないと思われるが、これを一緒にしなかった理由を伺いたい。 ○造園ではなく土木一式など他の業種で発注できなかったのか。	○工事内容に特殊性があったとは考えていない。バスケットゴールの利用開始日が決定しており、年末をまたぐ短い工期が特殊であったことが原因ではないかと考えている。 ○遊戯施設については大型の複合遊具であるため発注から製作までに相当な時間がかかる一方で、バスケットゴールは早期の利用開始日が決定していることから、今回は分けて発注を行った。 ○公園を供用した状態での工事を想定し、公園利用者に特段の配慮ができる業者として、造園工事の建設業の許可を求めるものとした。
--	--